

# 東京都女性経営者実態調査 調査結果・考察（サマリー）

## 目的・方法

調査目的：ビジネス分野における女性活躍の気運を一層盛り上げ、都内産業の活性化を図るため、女性経営者の課題や今後必要とされる施策等を可視化し、「女性経営者等活躍促進事業」において具体的な支援策を提供するための一助とする。

調査対象：「東京都女性経営者」に登録している女性経営者会員【会員数：1,903名 有効回答数：135件（都内：128件 都外：7件）】

調査方法：メールにてアンケートを送付し、調査画面にて無記名で回答

調査項目：①回答者の属性 ②経営状況 ③資金調達 ④経営上の課題や必要な支援 ⑤女性経営者登録会員向けに必要なサービス

調査期間：令和6年12月27日（金曜日）から令和7年1月31日（金曜日）まで

## 結果

### 【回答者の属性】

- 2019年以降に創業した事業者が半数以上。株式会社、個人事業主の順に多い。
- 売上規模は1億円未満が8割以上。従業員数が5人までの事業者は7割以上。
- 業種はサービス業が最も多く、全体の約7割が一人で起業した事業者である。

### 【経営状況】

- **売上高1億円未満の事業者の約88%**が雇用者数5人以下。
- 直近1年間の賃金の変動について、「変わらない」との回答が最多ではあるものの、「10%以上アップ」との回答が増加傾向にある。

### 【資金調達】

- 借入を行っていないとの回答が最も多く、**融資を受けてまで事業を拡大しようと思わない**、との理由が最も多い。金融機関からの借入額は**1,000万円未満で半数以上**を占め、その大半が売上高5,000万円未満の事業者。
- 投資を受けていないとの回答は8割以上。「投資を受けたい」という回答も多いが、**知識不足等の要因から踏み切れていない事業者も多い**。

### 【事業をスケールアップさせるための当面の課題や必要な支援】

- 経営の成長には**売上規模を問わず、「販路拡大」**を課題とする回答が最も多かった。
- 成長に必要な支援として、「ネットワーキングの強化」「資金調達支援」が引き続き求められている。
- 家庭との両立や**ライフイベント（出産・育児・介護）支援の必要性**が昨年よりも増加。

### 【女性経営者登録会員向けに必要なサービス】

- 「ネットワーキング」や「投資等の資金調達に関する知識提供」へのニーズが高い。

## 考察

以下、2点の検討課題が判明した。

### 1 事業拡大に向けた支援の不足

- ・「投資を受けたいが効果、リスクが十分に理解できていない」「申請の仕方が分からない」など、知識・情報不足が行動の制限要因となっている。
- ・販路拡大や海外進出に関する知識を求める声もある。

#### 【対策】

- ・融資や投資を受け入れてきた女性経営者等の情報発信。
- ・セミナー等を通じた資金調達に関する知識習得の機会提供。

### 2 ネットワーキングやメンタリングの機会の不足

- ・「女性経営者同士のネットワーキング」「メンタリング」等を求める声は引き続き多い。
- ・ライフイベント等、女性だからこそ直面する経営の課題に関する意見も多く挙げられた。

#### 【対策】

- ・ネットワーキングやメンタリング機会の拡充。
- ・先輩女性経営者の経験談等の発信。
- ・女性経営者同士のインタラクティブなコミュニケーションの場の充実。